



2019年11月7日

各位

会社名 東海汽船株式会社
 代表者名 代表取締役社長 山崎潤一
 (コード番号 9173 東証第2部)
 問合せ先 取締役経理担当 横田清美
 (TEL 03-3436-1135)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年2月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2019年12月期通期連結業績予想の修正(2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 11,700	百万円 150	百万円 200	百万円 120	円 銭 54.67
今回修正予想(B)	11,200	10	80	90	41.00
増減額(B-A)	△500	△140	△120	△30	
増減率(%)	△4.3	△93.3	△60.0	△25.0	
(参考)前期実績 (2018年12月期)	11,459	131	177	148	67.56

2019年12月期通期個別業績予想の修正(2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,500	百万円 100	百万円 150	百万円 120	円 銭 54.67
今回修正予想(B)	9,200	30	40	30	13.67
増減額(B-A)	△300	△70	△110	△90	
増減率(%)	△3.2	△70.0	△73.3	△75.0	
(参考)前期実績 (2018年12月期)	9,379	128	177	145	66.44

2. 修正の理由

最多客期である第3四半期において、梅雨明けの遅れや度重なる台風・低気圧の影響により、定期航路や東京湾納涼船および東京湾周遊のレストランシップにおいて、欠航や予約のキャンセルが相次ぎ、旅客数が大幅に減少しました。当初予想と比べて旅客数は定期航路2万2千人減少・東京湾納涼船2万8千人減少・東京湾周遊のレストランシップで4千人の減少となりました。これらにより、売上高および各利益は前回予想を下回る見込みです。

以上